

青森市子ども総合プラン～子どもの権利が保障され、子どもが健やかに育つまちへ～(案)における目標設定案

主な施策

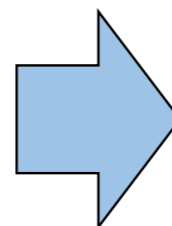
主な取組

目標とする指標(案)

第1章
子どもの権利が保障される環境づくり

| | |
|---|-----------------------|
| 1 | 子どもの権利を大切に する意識の向上 |
| 2 | 子どもの意見表明・参加 の促進 |
| 3 | 権利侵害からの救済 |

| | |
|-----|----------------|
| (1) | 人権意識の普及啓発 |
| (1) | 子どもの意見表明・参加の促進 |
| (1) | 権利侵害からの救済 |



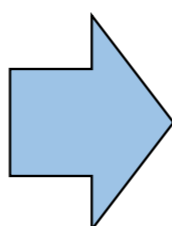
| 指標とその説明 | 基準値 | 目標値 |
|--|-----------------|------------------|
| 子どもの権利に対する市民の認知度 「青森市子どもの権利条例」を知っている市民の割合 (市民意識調査) | ●●% (平成28年度) | ●●%※ (平成32年度) |
| 子どもの権利普及啓発に関する講座の実施回数 ・小・中学校PTAや家庭教育学級等での講座回数 (大人対象) ・小・中学校の児童生徒への講座回数(子ども対象) | 5回 (平成26年度) | 20回 (平成32年度) |

※新規意識調査項目であり、平成28年度実施結果をもって設定します。

第2章
妊娠・出産・子育ての切れ目のない支援

| | |
|---|-----------------------|
| 1 | 母子保健・医療体制の 充実 |
| 2 | 乳幼児期の教育・保育の 充実 |
| 3 | 地域全体で子育てを支える 環境づくり |
| 4 | ワーク・ライフ・バランス の推進 |

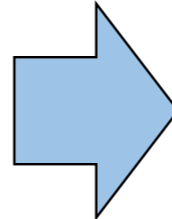
| | |
|-----|---------------------------|
| (1) | 妊娠・出産の支援の充実 |
| (2) | 妊産婦・乳幼児の保健及び健康診査などの 充実 |
| (3) | 小児救急医療の実施 |
| (4) | 妊産婦・子どもの医療費助成事業の実施 |
| (1) | 乳幼児期の教育・保育の充実 |
| (2) | 待機児童の発生防止 |
| (3) | 乳幼児期の教育・保育の質的向上 |
| (4) | 子育ての経済的負担の軽減 |
| (1) | 地域の子育て支援体制の充実 |
| (2) | 相談者の希望に沿った支援 |
| (1) | 労働環境の整備 |
| (2) | 女性等の再就職の支援 |



| 指標とその説明 | 基準値 | 目標値 |
|--|--------------------|--------------------|
| 乳幼児健診の受診率 4か月児・7か月児・1歳6か月児・3歳児健康診査を受診した子どもの割合 <small>総合計画</small> | 97.6% (平成26年度) | 99.0% (平成32年度) |
| 医療体制に対する満足度 病状に応じて身近なところで適切な医療を受けられると思う市民の割合(市民意識調査) <small>総合計画</small> | 26.8% (平成27年度) | 31.8% (平成32年度) |
| 子育てに対する満足度 子どもを安心して生み育てられる環境が整っていると思う市民の割合(市民意識調査) <small>総合計画</small> | 9.5% (平成27年度) | 12.0% (平成32年度) |
| 地域福祉サポーター登録者数 地域福祉サポーター登録制度の登録者数 | — | 2,166人 (平成32年度) |
| 子育てに関する家庭訪問・相談件数 子育てに不安のある家庭への訪問支援及び子ども支援センターへの相談件数 <small>総合計画</small> | 4,390人 (平成26年度) | 4,844人 (平成32年度) |
| 「子育てひろば」開催回数 地域における「子育てひろば」の開催回数 | 24回 (平成26年度) | 76回 (平成32年度) |
| 労働環境の満足度 働きやすい環境にあると思う市民の割合(市民意識調査) <small>総合計画</small> | 4.8% (平成27年度) | 10.0% (平成32年度) |

| 主な施策 | |
|-----------------------|---------------------------|
| 第3章 健やかで心豊かな育ちへの支援 | 1 乳幼児期の教育・保育と小学校教育の連携 |
| | 2 学校教育の充実 |
| | 3 次代を担う大人になるための教育 |
| | 4 学校・家庭・地域の連携による地域の教育力の向上 |
| | 5 子どもの活動機会の充実 |

| 主な取組 |
|-------------------------|
| (1) 乳幼児期の教育・保育と小学校教育の連携 |
| (1) 確かな学力の向上 |
| (2) 豊かな心の育成 |
| (3) 健やかな体の育成 |
| (4) 特に支援が必要な子どもへの支援 |
| (5) 未来へ飛躍できる能力・意欲の育成 |
| (6) 公平な教育機会の確保 |
| (7) 質の高い教育の実現 |
| (1) 男女平等意識の啓発 |
| (2) 思春期教育の充実 |
| (3) ノーマライゼーション理念の普及啓発 |
| (4) 主権者教育の推進 |
| (1) 家庭教育の充実 |
| (2) 地域の教育力の向上 |
| (1) 思いやりの心の醸成 |
| (2) 子どもの体験活動の充実 |
| (3) 子どもの居場所づくり |
| (4) 子どもの自主的な活動の促進 |
| (5) 子どもの読書活動の推進 |

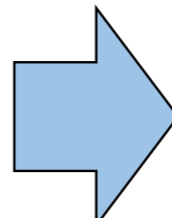


| 目標とする指標（案） | | |
|---|--------------------|--------------------|
| 指標とその説明 | 基準値 | 目標値 |
| 教育活動に対する満足度 児童生徒に基本的・基礎的な知識・技能が定着していると思う市民の割合（市民意識調査） <small>総合計画</small> | 8.2% （平成27年度） | 9.2% （平成32年度） |
| 教育環境に対する満足度 児童生徒が安心して教育を受けられる環境が整っていると思う市民の割合（市民意識調査） <small>総合計画</small> | 13.4% （平成27年度） | 15.0% （平成32年度） |
| 学校支援ボランティア数 市内小・中学校で学校支援ボランティア活動をしている保護者・地域住民の人数 <small>総合計画</small> | 2,668人 （平成26年度） | 2,821人 （平成32年度） |
| 子どもの活動拠点に対する満足度 本市の豊かな自然などを活かした子どもの遊び場や居場所など、充実した活動拠点が確保されていると感じる市民の割合（市民意識調査） <small>総合計画</small> | ●●% （平成28年度） | ●●%※ （平成32年度） |

※新規意識調査項目であり、平成28年度実施結果をもって設定します。

| 主な施策 | |
|------------------------------|--------------------------|
| 第4章 特に支援が必要な子どもや家庭への必要な支援 | 1 障がいのある子どもなどへの支援の充実 |
| | 2 ひとり親家庭などへの支援の充実 |
| | 3 児童虐待防止に向けた支援の充実 |
| | 4 貧困など様々な環境にある子どもや家庭への支援 |

| 主な取組 |
|------------------------|
| (1) 障がいのある子どもなどへの支援の充実 |
| (1) ひとり親家庭などへの支援の充実 |
| (2) すみれ寮における支援の充実 |
| (1) 児童虐待防止に向けた支援の充実 |
| (1) 子どもの貧困対策の推進 |
| (2) 様々な環境にある子どもや家庭への支援 |

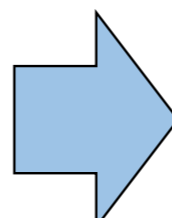


| 指標とその説明 | 基準値 | 目標値 |
|---|--------------------|--------------------|
| 母子・父子自立支援員による相談件数 母子・父子自立支援員による母子・父子家庭及び寡婦の身上相談件数 | 1,729件 （平成26年度） | 2,087件 （平成32年度） |
| 学習支援参加者数 子どもの居場所づくり・学習応援事業に参加した子どもの数 | ●●人 （平成28年度） | ●●人※ （平成32年度） |

※平成28年度新規事業であり、事業内容を検討した上で設定します。

| 主な施策 | |
|--------------------------|-------------------|
| 第5章 子どもが安心して暮らせる環境の整備 | 1 子どもの安全安心の確保 |
| | 2 子育てを支援する生活環境の充実 |

| 主な取組 |
|----------------------|
| (1) 交通安全の確保 |
| (2) 犯罪被害から守る活動の促進 |
| (3) 有害情報や非行から守る取組の充実 |
| (4) 安全な道路交通環境の整備 |
| (5) 災害時における安全の確保 |
| (1) 生活環境の整備 |
| (2) 安心して外出できる環境の整備 |



| 指標とその説明 | 基準値 | 目標値 |
|--|------------------|-------------------|
| 青少年の健全育成に対する満足度 青少年が犯罪や非行に走ることなく、健全に育っていると思う市民の割合（市民意識調査） <small>総合計画</small> | 9.0% （平成27年度） | 10.4% （平成32年度） |